

フジパングループ Presents 2022 ロバパンCUP 第54回全道U-12 サッカー大会 開催要項

2022年6月27日更新（修正箇所を赤字で表示）

- | | | |
|----|-----------|--|
| 1 | 主 旨 | 道内の少年サッカーで活動している子供たちの一層の心身の向上とサッカー技術の向上を目指し、併せてクリエイティブでたくましい将来のサッカー選手を育成するために全道のサッカー少年が相集い交流と親睦を深めるため本大会を開催する。 |
| 2 | 名 称 | フジパングループ Presents 2022 ロバパン CUP 第54回全道 U-12 サッカー大会 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人北海道サッカー協会 |
| 4 | 主 管 | オホーツク地区サッカー協会 |
| 5 | 共 催 | 北海道新聞社、北海道新聞 HotMedia |
| 6 | 後 援 | 北海道文化放送株式会社、北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、北見市、北見市教育委員会、北見市スポーツ協会 |
| 7 | 協 賛 | フジパングループ・ロバパン |
| 8 | 期 日 | 2022年7月29日(金)、30日(土)、31日(日)
7月27日(水) 監督会議、開会式(オンライン)
7月29日(金) 1回戦
7月30日(土) 2回戦、準々決勝
7月31日(日) 準決勝、決勝、閉会式 |
| 9 | 会 場 | 北見モイワスポーツワールド球技場（住所 北見市美園369-1）
TEL 0157-37-2244(北見都市施設管理公社) |
| 10 | 参 加 資 格 | (1) 「参加チーム」は2022年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること。別に定める地区割り当てにより所轄の地区協会が代表と認めたチームであること。
(2) 「参加選手」は、「加盟チーム」に所属する選手で、(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
*「加盟チーム」とは、12歳未満の選手により構成されるチームである。ただし、小学校在学中の選手には、この年齢制限を適用しない。
(3) 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
(4) 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項(3)は適用される。
(5) 「参加チーム」及び「参加選手」は、各地区の代表となったチーム・選手とする。当該チームの地区大会への登録選手が16人に満たない場合は、 地区予選で敗退したチームの選手を含めて、同一「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
(6) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、ベンチ入りするチーム役員の1名以上が(公財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。ベンチには、複数の指導者が入ることとする。
(7) 参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
(8) 「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること。 |
| 11 | 参 加 チ ー ム | 参加チーム数は32とする。 |

- 及びその数 札幌8 函館3 小樽1 空知1 旭川3 釧路1 十勝3 室蘭2
 苫小牧2 北空知1 千歳1 道北1 オホーツク2 根室1 宗谷1
 開催地1(今年度はオホーツク地区)
- 「参加チーム」の構成は、選手16名以内、引率指導者4名以内とする。
- 12 競技規則 (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
 ただし、詳細に関しては、本大会用として競技方法に定める。
- 13 競技方法 (1) 32チームによるトーナメント方式により優勝、準優勝を決定する。
 (2) 競技のフィールド
 ○フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。
 ○ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。
 ○その他ペナルティエリア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。
 (3) 試合球 公認4号球を使用する。
 (4) 競技者の数および交代
 ○1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
 ○登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
 ○ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
 ○交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。
 (5) テクニカルエリアは設置しない。
 (6) ベンチ入りの人数
 ○交代要員8名、引率指導者4名とする。
 ○その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
 ○複数の引率指導者がベンチに入ることを義務付ける。
 (7) 試合時間
 ○試合時間は前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は原則10分とする。
 ○同点の場合はいわゆるPK方式で次回戦へ進出するチームを決定する。ただし、準決勝及び決勝戦では前、後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しないときはPK方式で勝者となるチームを決定する。
 (8) 暑熱下において、前・後半中に飲水タイムを採用する。(採用については、大会本部で決定し、チーム・審判員へ伝える。)
 (9) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数:2名以内とする。
- 14 ユニフォーム (1) (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、(2)以下については、一部本大会の緩和規定として採用する。
 (2) 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ・ショーツおよびソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。(正・副の2色については、明確に異なる色とする。
 ※なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっても同系色のユニフォームであれば着用を可能とする。
 (3) 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがた

いと判断した時は、両チームの立ち会いのもとに、その試合におけるユニフォームを決定する。また、その際は、登録された2組のユニフォームのうちからシャツ・ショーツおよびソックスのそれぞれについて判別しやすい組み合わせを決定することができる。(ゴールキーパーのみ、登録された4組のユニフォームから判別しやすい組み合わせを決定することができる。)

- (4) ゲーム進行時、ゴールキーパーがフィールドプレイヤーとなる場合(その逆の場合も)については、シャツの交換のみでもよいこととする。また、その場合、ゴールキーパーは、他の選手との判別がつくのであれば、ゴールキーパーとして登録しているユニフォームでなくてもよいものとする。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。
- (6) アンダーシャツ・タイツの色は問わないが、チーム内で同色のものを着用する。
- (7) 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- (8) ユニフォームの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。

15 審判員

主審、副審(2人)、予備審判の4名で運営する。

※グリーンカードを積極的に採用するように心がける。

16 マッチウェアオフィサー

全ての試合において配置する。(大会事務局より依頼があった場合は、各地区協会より派遣に協力することとする。)

17 懲罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一当該競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
- (2) 本大会の予選で受けた警告については、累積として本大会には、持ち越さないものとする。
- (3) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (4) 大会規律委員会の委員長は(公財)北海道サッカー協会第4種委員長とする。第4種委員長不在の場合は、(公財)北海道サッカー協会第4種委員の中から第4種委員長が代理を指名することができる。委員については、原則、主管地区協会第4種委員長・主管地区協会審判委員長とする。
- (5) 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- (6) 本大会期間中において退場を命じられた競技者等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の措置については規律委員会において決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- (7) 本大会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

18 参加料

25,300円(税込)

19 参加申込

参加チームは以下の手続きを期日まで完了すること

- (1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書・チーム集合写真(1MB以上)の提出、Eメールで所属地区サッカー協会事務局まで送付すること。
(地区協会経由で申込先A、Bに送付)
 - (2) 大会参加料(25,300円)を下記申込先Bの参加料納入口座へ振込むこと。
 - (3) 親権者同意書は捺印の上、下記申込先A宛に郵送すること。
- ※ 提出期限はすべて2022年7月14日(木)17時必着とする。

【申込先A】 (公財)北海道サッカー協会

〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41

北海道フットボールセンター内

TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101

【申込先 B】 オホーツク地区サッカー協会
〒090-0067 北見市緑ヶ丘 1-9-20 美村方
TEL 090-1644-5908
E-mail : okfa1979@gmail.com

【参加料納入口座】

銀行名: ゆうちょ銀行

口座番号: 19930—2698951

* (九九八) (普通) (0269895)

(郵便局以外の金融機関で払い込む際は * の番号)

口座名: オホーツク地区サッカー協会

- 20 組合せ 2022年7月15日(金) (公財)北海道サッカー協会において行う。
※組み合わせは(公財)北海道サッカー協会 HP の「大会情報・4種」で確認することとする。なお、HP 掲載は、19日(火)以降とする。
- 21 帯同審判 (1) 参加地区協会は公認審判員(2級以上)を必ず帯同させること。その氏名、級を主管協会に提出のこと。コーチとの兼務を可能とするが、審判業務を最優先とすること(監督との兼務はできない)。
(2) 帯同審判員は、大会期間中、要請を受けた審判業務に当たらせるものとする。
(3) もし帯同できない場合は18,700円(税込)を大会参加料と同時に納入すること。
- 22 選手証 各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。選手証とは、本大会では、(公財)日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- 23 選手変更 選手変更・追加登録は所属の地区協会を通じ E メールにて(公財)北海道サッカー協会および主管協会に届出のこと。提出期限はすべて2022年7月19日(火)17時必着とする。
- 24 監督会議 (1) 日時 2022年7月27日(水) 19時30分より
(2) 方法 オンライン開催
※監督もしくはチーム指導者代表は必ず出席のこと。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。
- 25 開会式 2022年7月27日(水) 19時00分より
※オンライン開催
※各チーム代表選手1名が出席する。(なお、機器操作のために、保護者または、チームの指導者などの成人が必ずサポートを行うようにする。)選手・監督(チーム指導者代表)は、全チーム参加することとする。欠席の場合は本大会への参加を停止することもある。
- 26 閉会式 2022年7月31日(日) 決勝戦終了後
(準決勝まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを原則とする。)
※ただし、感染症の状況によっては、実施しない場合や簡素化して行う場合もある。また、準決勝敗退チームが参加しない場合もある。
- 27 表彰 (1) 1位から3位(2チーム)に、トロフィーと賞状を与える。優勝カップは持ち回りとする。
(2) 全試合を通して、技術、ファイト、マナーの優れている選手に優秀選手賞(15名)を与える。
(3) 平素の指導の成果を本大会において十分に発揮したと認められる指導者(1名)に、優秀指導者賞を与える。
- 28 その他 (1) 本大会は大会期間を通じて「感染対策担当者」を設置する。選手・チーム役員・

審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。

- (2) 大会参加チームは、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で関係者から感染者が出た場合は、本大会運営委員会において協議の上、対処する。
- (3) 優勝チームは(公財)北海道サッカー協会ホームページで、写真入りで紹介する。
- (4) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会運営委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (5) 練習等行動を共にしたエントリー外選手や関係者が、本大会開始前7日以内に下記いずれかの状況となった際には、(公財)北海道サッカー協会事務局に報告すること。(主催者、もしくは主管地区協会は、その状況に応じて当該チームの大会参加の可否について検討する。)
 - ① 発熱等の健康異常がおきた場合
 - ② PCR検査や抗原検査で陽性と判定された場合
 - ③ PCR検査の判定を待っている場合
 - ④ 濃厚接触者と判定された場合
- (6) 組み合わせ決定後に参加者が参加を辞退した場合、および主催者もしくは主管地区協会が新型コロナウイルス感染リスクを鑑みて参加を認めない場合も参加辞退と同様の扱いとし、既に支払われた参加料については返却しないこととする。

以 上